

五霞町地震ハザードマップ

五霞町では、近い将来発生することが危惧されている大規模地震に対して皆さんの安全を確保するために、建築物の耐震化の促進や防災備蓄品の充実などを進めています。

併せて、町民の皆さんが地震による揺れやすさや液状化、地域の危険度などについて知っていただき、適切な対策をとることが必要です。

そこで、本町に最も影響を及ぼすと考えられる直下型地震を想定し、地震ハザードマップ（揺れやすさマップ、地域危険度マップ、液状化マップ）を作成しました。

地震などの自然災害に対しては、日頃からの備えがとても大切です。

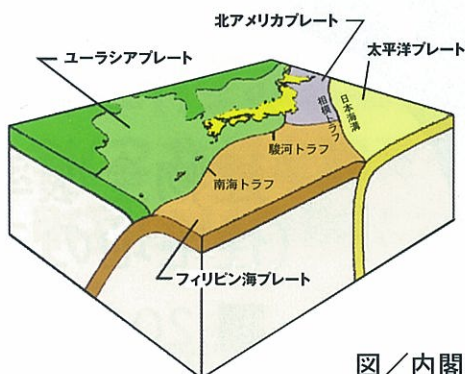
地震ハザードマップにより、お住まいの地域の状況を確認いただき、建物の耐震化や家具の転倒防止対策など、日頃からの備えにお役立てください。

発行：平成20年／作成 五霞町役場 0280-84-1111

地震はなぜ起こるのか？

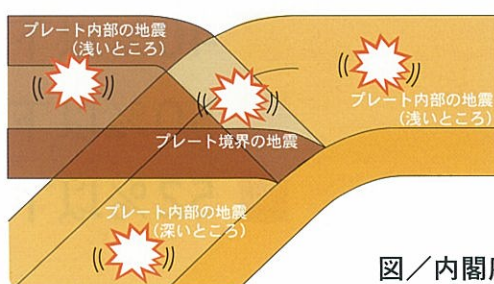
地球の表面は「プレート」と呼ばれる10数枚の固い岩盤で覆われています。

このプレートはそれぞれが1年に0～10センチメートル程の速さでさまざまな方向に動いています。プレートがぶつかり合うところでは、一方のプレートが他のプレートの下に沈み込んでいたりし、こうしたところでは、さまざまな力がプレートにかかり、地震が発生します。



図／内閣府

①プレートが沈み込むときに、陸側のプレートを一緒に引きずり込むことでひずみがたまり、このひずみに耐えきれなくなったときに陸側のプレートが跳ね上がることで地震が発生します。（これを「プレート境界の地震」といいます。）



図／内閣府

②また、プレートの内でもさまざまな力がかかることによって、プレート内の弱い部分が破壊され地震が発生します。主に、海側のプレート内で発生する場合と陸側の浅いプレート内（内陸の直下）で発生する場合があります。